

令和6年度 上田市指定管理者モニタリング評価調書

【施設概要】

施設名称	上田市天下山マレットゴルフ場					
指定管理者名	公益社団法人 上田地域シルバー人材センター	料金制導入区分	利用料金			
指定管理期間	令和6年4月1日 ~ 令和11年3月31日 (5年間)					
施設所管課	文化スポーツ観光部	スポーツ推進課	担当者(内線)			
設置目的	住民の体育の向上と文化の振興に寄与するため					
指定管理者が行う業務内容	体育施設の利用許可に関する業務 体育施設の施設、整備等の維持管理に関する業務					
管理業務の状況	作業項目	作業内容		回数	実施日	実施状況
	施設清掃	施設内の清掃		毎日		管理連の清掃
	施設整備	コース内の芝刈り等		週1回以上		芝刈り・集草
職員の配置状況	役職等(職務内容)				計画	実績
	統括責任者				1人	1人
	施設管理担当				1人	1人
	受付担当				1人	1人
施設の利用状況	利用区分等	設定目標値	R6年度実績	達成率	R5年度実績	前年度比
	利用者数	13000人	10558人	81.2%	11880人	88.9%
		人	人	%	人	%
		人	人	%	人	%
		人	人	%	人	%
	開館日数	270日	延べ利用者数(R6)	10,558人	一日あたり利用者数	39人
	(施設所管課による評価) 利用者数の目標は達成できなかったが、例年並みの入場者があった。 愛好会の高齢化やレジャーの多様化により、マレットゴルフ人口は減少傾向にあるため、 今後、継続的に利用促進策を講じていく必要がある。					
自主事業の状況	事業・イベント名(内容)			開催日時	参加者数	
	月例会			毎月	354	
	オープン大会			4月	49	
	会長杯			5月	43	
	霜月杯			11月	44	
	天下山杯大会			6月	46	
	秋季大会			9月	33	
	丸子テレビ杯			10月	40	
(施設所管課による評価) 施設を利用する機会を設けることで継続的な利用につながっている側面があるが、 新たな利用者へのPRに関しては今後の課題と考える。						

【収入・支出の状況】

(金額単位:円)※ 消費税額含む

		項目	令和4年度 決算額	令和5年度 決算額	令和6年度 予算額	令和6年度 決算額	備考
指定管理者	指定管理業務	収入					
		事業収入	2,329,700	2,351,000	2,087,500	1,967,450	
		指定管理料	5,964,000	5,964,000	6,017,000	6,150,000	
		指定管理交付金	122,000	0	0	0	
		雑収入	67,873	34,000	56,310	56,485	
		計	8,483,573	8,349,000	8,160,810	8,173,935	
	支出						
	人件費	5,390,853	6,137,000	5,594,962	5,739,323		
	事務費	364,810	301,000	494,201	946,285		
	管理費	3,133,134	1,911,000	2,400,803	1,543,646		
	計	8,888,797	8,349,000	8,489,966	8,229,254		
	差引	△ 405,224	0	△ 329,156	△ 55,319		
自主事業	収入						
	計	0	0	0	0		
	支出						
	計	0	0	0	0		
	差引	0	0	0	0		
市	歳入						
	計	0	0	0	0		
	歳出						
	指定管理料	5,964,000	5,964,000	6,017,000	6,510,000		
指定管理者支援事業交付金	122,000	0	0	0			
土地借料	205,000	205,000	205,000	205,000			
	計	6,291,000	6,169,000	6,222,000	6,715,000		
	差引	△ 6,291,000	△ 6,169,000	△ 6,222,000	△ 6,715,000		
総合計			△ 6,696,224	△ 6,169,000	△ 6,551,156	△ 6,770,319	

【施設所管課による評価】(全施設共通評価項目)

	評価項目	判断基準	評価
施設管理	施設の運営・清掃の状況	事業計画等に基づき、施設運営に必要な人員と有資格者が配置されているか。責任者や指揮命令系統は明確か。	○
		条例に基づく「開館(場)時間」や「休館(場)日」が遵守されているか。	○
		事業計画等に基づき、利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているかどうか。	○
	光熱水費・環境への配慮の状況	施設の利用状況等に応じて、適切な使用量となっているか。(※電気・ガス・水道・燃料の使用がない施設は評価対象外)	○
		省エネ、温室効果ガス削減やごみの減量化・分別を行っているか。	○
	設備・備品の保守・管理状況	消防設備は法令等に基づき点検が行われているか。避難経路に障害物はないか。(※消防設備が不要な施設は評価対象外)	○
		事業計画等に基づき、施設や設備の点検、必要な修繕が適切に行われているか。	○
		備品に過不足がなく、適切に管理されているか。	○
	事務手続きの状況	第三者への業務委託は適正に行われているか。	○
		条例や基本協定書に規定する事業計画書や事業報告書等の書類が遅滞なく提出されているか。また、内容は適切か。	○
財務状況	収入の状況 (※無料施設は評価対象外)	収支予算に基づき、必要な収入が確保されているか。	○
		収入増に向けて、PR等の取組が行われているか。	△
		料金の徴収や減免等の手続きが適切に行われているか。	○
	支出の状況	収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか。施設運営に不要な経費の支出がないか。	○
		経理事務・帳票類の保管等	経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか。
	管理費用の執行状況は適正か。		○
安全対策・危機管理	個人情報の保護・施設管理上の秘密の保持等	利用者名簿等の個人情報適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか。	○
		施設や金庫等の鍵・暗証番号等、施設管理上の秘密の管理者や管理方法が明確であり、適切に管理されているか。	○
	利用者の安全対策・緊急時の対応	緊急・災害時の対応マニュアルや連絡体制が整備されるとともに、避難訓練等、必要な取組みが行なわれているか。	○
		危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか。	○
		管理業務仕様書と基本協定書で指定する施設賠償責任保険に加入しているか。(※加入不要な施設は評価対象外)	○
利用者サービス	利用者サービス向上の取組	アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組みが整っているか。	
		対応する職員によって提供するサービスに差が生じないように、職員に対する研修等、適切な対応が行われているか。	
	施設利用者への対応	利用者が気持ちよく利用できるよう、接客マナーや施設利用に係るサービスは適切であるか。	
		特定の利用者を優遇したり、利用を制限していないか。	
従業員の労働条件	労働条件の明示、帳簿類の整備等	労働契約書(労働条件通知書)が適正に整備されているか。	
		法定三帳簿(労働者名簿、出勤簿、賃金台帳)が適正に整備されているか。	
		就業規則が適正に整備されているか。	
		36協定が適正に締結されているか。	
	労働条件の内容	労働時間の管理は適正か。	
		賃金の管理は適正か。	
		年次有給休暇の運用・管理は適正か。	
	各種保険・安全衛生	社会保険・労働保険に加入しているか。	
安全衛生の管理体制は適正か。			
個別事項			
(施設所管課の評価)※「△」や「×」の評価がある場合は、改善対応を記載			

【指定管理者による自己評価】(セルフモニタリング)

(1)令和6年度(令和6年4月1日～令和7年3月31日)の取り組みに対する評価

①利用者増加・利用者サービス向上への取り組み

・美しい芝のコースを目指し、コース管理と接遇の向上を重点に取り組みました。

②経費節減に対する取り組み

・物品等の購入については、最低限必要性のあるものを購入するなど経費の節減に努めてきました。
・芝刈り機などの機械器具については、機械の更新に至らないように、日常の点検業務や管理を徹底する等の取り組みを行ってきました。

③その他

(2)指定管理業務実施上の課題

・継続利用者による年間券の比率が高い状況が続いているため、関係団体とともに誘客の推進を進めていく必要があります。

(3)次年度以降の取り組み

・利用者の増加につかがるよう引き続きPR活動を強化する取り組みを行います。
・優れた景観を活用していくためにも、コース管理に努め、高い顧客満足度の向上を維持しながら利用者の安全対策に万全を期し、生涯スポーツとしてマレットゴルフの振興と普及を図ります。

(4)その他

①利用者からの主な意見、苦情及び対応等

・コース管理が行き届き、気持ち良くプレーを楽しむことができた。
・適度なアップダウンが面白い。

②市からの改善指示に対する対応(※市から改善指示等があった場合のみ)